



# 「みんなが住みたいまちづくり」 の実現に向けて行動します

皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
昨年の世相を1字で表すと「税」となりました。消費税が8%に増税、税と経済政策を問う衆議院議員選挙、国民生活の根幹は税によって成り立っていること、そして次世代へ負の遺産を残さないことも重要と思います。

昨年を振り返りますと、本県の富岡製糸場と絹遺産群が世界文化遺産に登録、錦織圭テニス選手の世界大会での快進撃、羽生結弦フィギュアスケート選手のソチ五輪オリンピックでの金メダル獲得等明るい話題がありました。

また、一方で甚大な被害を及ぼした災害の多い年でもありました。2月の豪雪被害を皮切りに、8月の広島の大規模な土砂災害、9月の御嶽山の噴火、11月には長野県白馬村を震源としたマグニチュード6.7の長野県北部地震など、記憶に新しい悲惨な災害が頻発しております。本市においても、2月の豪雪によって、多くのビニールハウスが倒壊し、農業被害は10億4千万円にも及ぶものでありました。この事を教訓にし「災害に強いまちづくり」を願うところであります。

そして、昨年は市制施行60周年という記念すべき年でありました。この還暦を祝うべく、全日本マスターズレガッタ大会の開催や、向井千秋記念子ども科学館プラネタリウムをデジタル映像化したリニューアル、60周年を祝う多くの記念事業が開催されました。

また、昨年夏は私にとっても長く、とりわけ暑いものとなりました。9月14日投票の市議会議員選挙に於いて後援会員、支援者の皆様のお力添えを頂き、2,611票の多くの期待票を頂きました。自分なりに2期8年間まじめにこつこつと市政発展福祉向上の為に努力した成果を、皆様にお届けすることができたのかなと思うと共に、もっと働け、もっと頑張れとの声にも聞こえます。

皆様の期待を胸に議員3期目のスタートに当り、副議長の役職を頂き人に優しく「みんなが住みたいまちづくり」実現に向けて、活力がありみんなが住みたくなる、誇れる様な本市のまちづくりの為に「行動こそ原点」を忘れず今後4年間働きます。今後ともより一層のご指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年は羊年であります。羊は平和の象徴であり、皆様にとりまして穏やかな1年で幸多い年であります様、そしてますますのご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。



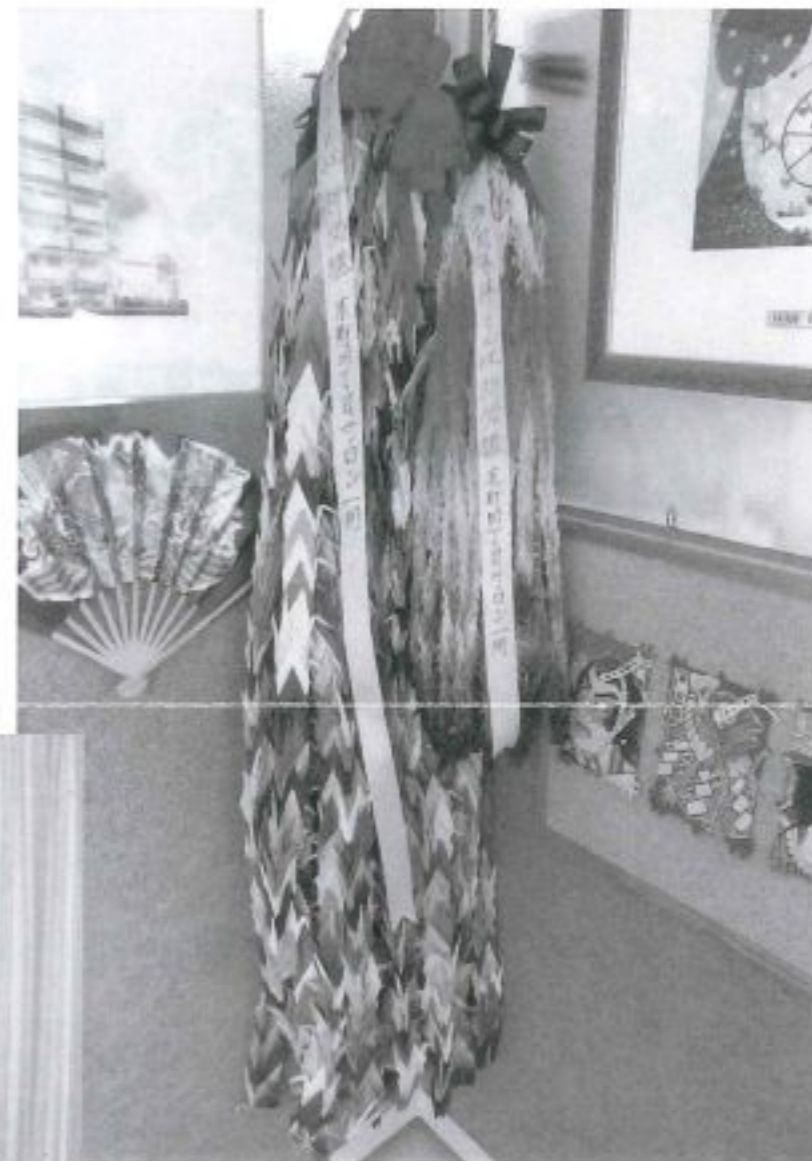
# 市政と地域の元気に挑戦



当選御礼だるまの目入れ

多田善洋の今までに24回一般質問させて頂いた内容は  
下記ホームページにてご確認ください。

<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp>



千羽鶴にて皆様よりご厚情を頂きました



選挙戦にて街頭演説



個人演説会



当郷遺跡視察



向井千秋記念子ども科学館リニューアル開館式



埼玉学園視察

私が毎日心がけている言葉

吉田松陰の名言

「夢なき者に理想なし

理想なき者に計画なし

計画なき者に実行なし

実行なき者に成功なし

故に、夢なき者に成功なし」